

田原公民館報

令和元年
6月号



発行 公益財団法人
奈良市生涯学習財団
田原公民館
奈良市若荷町1078-1
TEL/FAX 81-0888
発行責任者
泉森 由貴

「潤いの雨」

館長 泉森 由貴

長い連休が終わり、学校も会社も気持ち
を新たに動き出している時期だと思いま
す。岩石谷の藤は奈良公園よりも遅く咲き始め、
今頃頃を迎えて街道を走る人の目を楽しま
せています。

さて、田植えが終わった頃から6月の頭
くらいまで、水鏡が景色を映しだして美し
い景観を作ります。紅葉の頃の田原はいい
ものですが、梅雨入り前の春の田原の景色
はもっとお勧めしたい特別なもの。逆さの
田原からのぞくのは吸い込まれそうな濃い
青空です。これが当たり前の景色だと思っ
ている我々ですが、これだけたくさん田
を潤すだけの水量は大変なものです。よく
地域の方に「昔から長谷、南田原、横田の
あたりの米はうまい」と伺います。それは
どこも白砂川の流域にある集落です。即ち
川が良質な水を確保して水量が豊富にある
ことを指したことはなのかも知れません。

連休中、各地の天気を伝えるニュースで
は晴天続きの予報をキャスターは笑顔で伝
えます。それを曇らせた表情で聞くのは田
原の米農家の方々です。水を張った田は表
面積が広くなるため蒸発する水量も相当な
ものです。水面を維持するためだけでも大
変です。そんな時にはいいのが雨です。貯
水に対比して天水とも言います。行楽地で

は嫌われる雨も農家にとっては恵みの水で
す。ポンプなどによって機械的に汲み上げ
ることが出来る現在でも一定の雨水は必要
なものです。



そこで、地域に伝わる雨乞いの井戸の言
い伝えを聞き、そこを訪ねてみることにし
ました。長谷町の南西、塔の森から山路を
下ったところにある祠です。この井戸の
蓋を取るとたちまち雨になるという伝説が
あるそうです。標高600m以上ある高地なの
に井戸の前には水が湧き出て、周囲を潤し
ていました。私はもちろん蓋には触れず、
手を合わせてお参りして帰りました。

この井戸の水は奈良市の水源である白砂
川の源流とも言われているものだそうです。
水と共に暮らしてきた農家と強い思いが言
い伝えになって今に残っていることに喜び
と歴史の深みを感じることができました。
地域の皆さんも神秘的なその井戸をぜひ一
度訪ねてみてはいかがでしょうか。

令和元年度 TAWARAキッズ が開講しました

今年度も田原在住の小学生を対象とした、
TAWARAキッズが元気に開講しました。
今年は何んと過去最高の
37人が参加申し込みをして
くれました。

5月18日の第一回目は、
開講のあいさつと新しい職
員の紹介のあと、そのなか
わファームに見学に行きま



した。キッズメンバーの中にはここで家族
が働いているという子も。疫病予防のため、
鶏舎には立ち寄ることができなかったのだ
ですが、そこからベルトで運ばれてくる卵の
選別工程を見学できました。すでに割れて
いたり、傷があったりして規格外となつて
しまう卵や、SからLLLまでの大きさの
違いに触れて、驚いた様子の子もたちで
した。ファーム内には馬や羊も飼育されて
いて、餌やり体験などもさせてもらいまし
た。

見学のあとは同じ杣ノ川にある、菓工房
異にお邪魔して、今年もサツマイモの苗の
植え付けをしました。去年は食べきれない
ほどのたくさんの

サツマイモを収穫
した子どもたち。
今年も10月の収穫
を楽しみにして、
がんばって作業を
していました。

次回6月は奈良
市青少年野外活動



夏休み探検隊！ ヘリポートってどんなところ？

開催日：8月1日(木)
時間：10時～11時半
場所：奈良県ヘリポート
内容：ヘリポートにて消防と
警察の隊員さんにお話
を聞き、ヘリコプター
を見学します。夏休み
の自由研究にもぴった
りです。
対象：奈良市在住・在学の
小学生と保護者20組50人
締切り：7月24日(水)



プチ田舎暮らし・田原 —和紅茶作り—

世界中で注目を集めている日本
のお茶。そんな中でも発酵を伴
う紅茶がブームになっています。
自作の和紅茶を体験しませんか。
開催日：7月24日(水)
時間：10時～14時半
内容：講義とワークショップ
場所：田原ナチュラルファーム
対象：奈良市在住・在勤・在学の
成人10人
費用：1,000円 要申込
(和紅茶・お土産代)
締切り：7月10日(水)

スパイスで作る 男のカレー

矢田原町vanam(バナム)の店主
にこだわりのカレーを教わりま
す。男性あつまれ！
開催日：6月26日(水)
時間：9時半～13時
内容：本場インド仕込みのス
パイスを使って料理す
る本格カレーに挑戦し
ます。
対象：奈良市在住在勤の
成人男性12人
費用：1,200円(食材費)
締切り：6月15日(土)

令和元年度 田原地区自治連合会 役員の方々
自治連合会 会長 松本 陽一さん
専任副会長 北森 雅人さん
副会長 水間町 西田 茂さん
副会長 矢田原町 坂谷 徳幸さん
副会長 大野町 井久保 勝也さん
事務局長 南 善嗣さん
一年間よろしく願いいたします。

センターでデイキャンプです。毎月、子ど
もたちに会えるのを楽しみにしています



取材：上西美智子
写真：浦川 温亮

水間峠の麓の小さい丘の上にある水間 町の西岸寺京田保敏住職を訪ねます

新緑が目に見え、鮮やかな季節の田原は、田植えが終わる初茶の季節を迎えようとしています。田んぼの中では、カエルが泳ぎ合奏し、短い早苗が風に吹かれています。▼水間町の寺院はいくつありますか？●寛永4年（江戸時代中期）には、六ヶ寺ありましたが、明治元年の廃仏毀釈によって、二寺が廃寺となり別に庵室ができた五ヶ寺となりました。その後、西岸寺が一ヶ寺残り今があります。▼西岸寺の創建はいつ頃ですか？●安永5年の過去帳が残っており、太平洋戦争の頃に無住になった時期がありました。十輪寺さんが兼務してくださり、昭和33年に十輪寺さんの導きで、現在の名誉住職が入ることになりました。▼いつ頃より、僧侶になろうと思いましたが？●小学校・中学校の頃から、十輪寺の先代住職に習字やお経を教わっていた。自然に体の中に入ってきたことや、お知り合いのお母様の遠夜にご詠歌をあげに行った時、「人とふれあい語り合う仕事が良いな」と思い、高野山大学の密教学科に入りました。二回生の昭和59年に弘法大師千五百年御遠忌があり、



毎日何万人のお参りの方々の接待役をし、人と関わることの楽しさや嬉しさを知ったからです。▼若い頃は先生をされていたと聞いてますが？



●平成元年より特別支援学校に勤めていました。身体障害の子供たちが中心で、重度重複で日々生きるのが精一杯という子も通学していました。重度さ故に亡くなる子もいました。そんな時は、「何で助けることができなかったんだろ」と虚しさを感じましたが、この子たちが一生懸命、命を育んでいた姿を心の中に思い出しながら、平成26年からお坊さんをしています。▼話は変わって、本堂にある仏像についてお話しください。●水間町にあった六ヶ寺の仏像が集まり、現在は本尊阿彌陀如来像の他に九つの仏像が集まっています。▼大師講については。●毎月21日にお昼から皆さんと勤行と法話をしています。その後は、茶話会等をするので、集まってもらった方々とお話をし、『こんな事、知りたい』『あんな事したい』を具体化できるよう考えています。そうすることで、少しでも時間を作って、大師講のお参りに参加してもらえることが増えて嬉しかったです。▼夏休みの終わりに水間地蔵盆と長五郎会式がありますね。●昔、水間に『長五郎』という男の人が住んでいました。長五郎さんは生涯独身で、亡くなる時の遺言で、西岸寺に田を寄進されました。以来、水間の人々はこの田んぼで採れたお米を使って『2斗』のお酒を造り、毎年お盆の

8月27日に村中の人々がお寺に集まって、そのお酒を頂きながら、長五郎さんの菩提を弔いました。これが『長五郎会式』の始まりです。また盆踊りもしていたそうですよ。4年前から水間地蔵盆を発足し8月最終日の日曜日に、子供たちや地域の方々と一緒に活動しています。水間の歴史や文化を子供たちに伝え、後世に残していきたいと思っています。お地蔵様の前では、子供たちがお花を供えたり焼香をして、いろいろ楽しみながら学んでくれています。▼今後どのようなお寺にしたいですか？●地域の皆さんが安心して集えるお寺にしていきたいと思っています。災害等で避難する時や、心が疲れた時に相談に来れる心の通うお寺、皆さんの抱き所になれるお寺にしたいです。▼田原で好きな景色は？●西岸寺の境内から見た景色が大好きです。春の早苗から夏の青々とした田んぼが秋に黄金色に変わっていく姿がすごく綺麗で、周辺には茶畑もあり、昔は桜の木もありました。▼京田住職は「僕が楽しみたい」と、仏様も楽しくないでしょう。と仏様に導かれるように住職になり、楽しんでお仕事をされていることが伝わってきました。これからのお寺の在り方を考えながら、古いものを残しつつ新しい物も取り入れ、ゆっくり話せる空間やリラックスできる椅子席を作り、寺子屋的な役割を果たしながら、これからも沢山の方々と触れ合っていきたいと、目をキラキラさせながら話されていたことが印象的でした。



6月の公民館行事とその他のお知らせ

- 12日（水）第1回 チャレンジ和太鼓
- 13日（木）プチ田舎暮らし・田原一しそ作り
- 15日（土）五つ星★交流キャンプin興東（TAWARAキッズ）
- 22日（土）第2回 田原ファン倶楽部「夕食作りと蛍の観察」
- 26日（水）スパイスで作る男のカレー
- 第2回 チャレンジ和太鼓
- 28日（金）第2回 老春塾「笑いの健康効果」

公民館活動に

皆さんどうぞ参加ください。



都祁保健センターからのお知らせ

- すこやかキッズ1・2・3
 - 日 時：6月11日（火）10:00～11:00
 - テーマ：食べて、遊んで、げんきっ子！
 - 内 容：プチ講座「子どもの食事」（管理栄養士）
親子遊びと絵本の時間（保育士）
 - 場 所：奈良市都祁保健センター
 - 対 象：1歳児（開催日当日の年齢）
 - 定 員：10組（多い場合は抽選。落選者のみに連絡）
 - 申込み：開催日の1週間前まで
- 妊婦さんとママとパパと赤ちゃんの交流会
 - 日 時：6月21日（金）10:30～12:00
 - 内 容：妊娠・出産・子育ての情報交換、親子遊び
 - 対 象：妊婦さんとその夫、1歳児未満のお子さんと保護者
 - 場 所：つどいの広場りーべるず（都祁福祉センター内）
 - 申込期日：開催日の1週間前まで
 - 申込・問合せ 奈良市都祁保健センターへ
TEL 0743-82-0341

